

## 2019年度武蔵野市、近隣地域の諸団体との連携事業

### 1. 武蔵野市との連携事業

事業名	内容	提携先
成蹊アカデミア	<p>武蔵野市との間に締結した包括連携協定にもとづき、成蹊大学における教育研究成果の社会への提供、地域住民に対する生涯学習への寄与及び社会人に対する知識修得への寄与を目的として、2016年度より「成蹊アカデミア」(履修証明プログラム)を開講しています。</p> <p><a href="#">詳細はこちら。</a></p>	総合政策部企画調整課
武蔵野地域自由大学	<p>武蔵野市と武蔵野地域の5大学(日本獣医生命科学大学・成蹊大学・亜細亜大学・東京女子大学・武蔵野大学)が連携して継続的な生涯学習の機会を提供する仮想大学「武蔵野地域自由大学」に参加し、各種講座を提供しています。</p> <p>2019年度は、以下の講座を開講しました。(本学教員担当講座のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寄付講座 「ITとルールの今・未来」 塩澤一洋教授、原昌登教授、北川徹教授、巽智彦准教授、湯原心一准教授(法学部)が担当しました。</li> <li>・ 五大学共同教養講座 「データの活用が拓く科学技術と社会の未来」 小川貴宏教授、関根務准教授、小森理准教授、青柳里果教授(理工学部)が担当しました。</li> <li>・ 五大学共同講演会 統一テーマ「多様性と調和～「学び」がつなぐ五つの輪」 「World Englishes 時代を生き抜く一世界とつながる英語コミュニケーション」 小野尚美教授(文学部)が担当しました。</li> <li>・ 大学公開講座 前期:「環境」 加藤茂講師、渡邊大輔准教授(文学部)、田口誠教授(経済学部)、武田真一郎教授(法務研究科)が担当しました。</li> </ul>	教育部生涯学習スポーツ課

事業名	内容	提携先
	<p>後期：「AI と社会」</p> <p>小林盾教授（文学部）、小森理准教授（理工学部）、酒井浩之准教授（理工学部）が担当しました。</p>	
武蔵野地域連携セミナー	<p>本学教養カリキュラムの「武蔵野市地域連携セミナー」では、</p> <p>前期：ルーマニア語入門</p> <p>後期：吉祥寺ツアープログラム開発、「おもてなし」のルーマニア語を実施しました。</p> <p>関口・コルネリア・ラルカ講師およびシェルブレア・ミハエラ講師のもと、ルーマニア語を学ぶことを通して長い歴史のあるルーマニアを多面的に学び、光田剛教授（法学部）の指導のもと、2020年の東京オリンピック・パラリンピックで来日する観光客に向けて、武蔵野市の文化や歴史の魅力を伝えるためのツアープログラムを開発し、成果を発表しました。</p>	市民部交流事業課 総合政策部企画調整課
文学部コミュニティ演習	<p>2019年度のコミュニティ演習では、文学部の渡邊大輔准教授の指導のもと、「“新しい”バリアフリーマップをつくる」をテーマとし、現代社会学科の学生がヒアリングやフィールドワークを通して調査・作成した、多層的な武蔵野市のバリアフリーマップを発表しました。</p>	健康福祉部 障害者福祉課 高齢者支援課 子ども家庭部子ども政策課 都市整備部まちづくり推進課 武蔵野市子ども協会 MIA（公益財団法人武蔵野市国際協会） NPO 法人いずみの会
	<p>（※）コミュニティ演習は、地域社会との結びつきを継続的に強化していくことを目的とした文学部現代社会学科の演習科目です。</p> <p>武蔵野市との包括的連携協定に基づく取り組みの一環として展開されています。</p>	

事業名	内容	提携先
プロジェクト型授業	『地域振興の実践』 経済学部 井出多加子教授の指導のもと、「時代は地域で勝負～まちの魅力を持続的にアップするには～」をテーマに、武蔵野市内の NPO 法人等と連携し、現地調査を実施しながら吉祥寺の冬の魅力をアップする既存プロジェクトの課題洗い出しと改善の検討を行いました。	都市整備部
	<b>(※)「プロジェクト型授業」は提携する企業や地域・行政から協力を要請された課題に対して、学生が調査・分析・企画立案などを行う実践型の授業です。</b>	
発信する武蔵野地域文化	文学部の李知映客員准教授の指導のもと、武蔵野地域の豊かな文化やそれを活かす地域資源を発掘し、地域社会の課題を探っていくことにより、武蔵野地域の未来について検討しました。	市民部市民活動推進課 市民部生活経済課
武蔵野市寄付講座「IT とルールの今・未来」	IT や AI の分野で最先端テクノロジーに触れながら活動されている方々をゲストスピーカーとして招き、IT とルールの今を知るとともに近未来社会に対する視野を広げ、この先のルールのあり方について検討する講座が開講されました。 担当：塩澤一洋教授（法学部）	教育部生涯学習スポーツ課
ルーマニア交流プロジェクト with M&Y	第 41 回成蹊桜祭にて、本学のルーマニア交流事業がルーマニア料理店「ROMANIA KITCHEN by M&Y」とともにブースを出店しました。ブースでは、本格ルーマニア料理の提供のほか、パズルゲームやパネル展示による活動紹介を行いました。 実施日：4月7日	武蔵野市 ROMANIA KITCHEN by M&Y
武蔵野の自然と成蹊の学び	サステナビリティ教育センターでは、一貫教育と ESD 活動の発表の場として、3 部構成の「ESD 成蹊フォーラム 2019 武蔵野の自然と成蹊の学び」を開催しました。 第 1 部：持続可能な社会づくりのための成蹊の学び（報告） 第 2 部：“吉祥寺らしさ”の源流とは（講演） 第 3 部：吉祥寺ジオツアー（ウォーキングツアー）  開催日：4月7日（第 1 部・第 2 部）、4月21日（第 3 部）	武蔵野市 武蔵野市教育委員会 関東地方ESD活動支援センター ESD 活動支援センター 持続可能な開発のための教育推進会議 ユネスコスクール支援大

事業名	内容	提携先
		学間ネットワーク
武蔵野市ごみゼロデー市内三駅周辺清掃	武蔵野市主催の「ごみゼロデー市内三駅周辺清掃」に、学生、教職員など 52 名が参加しました。 実施日：6月2日	環境部ごみ総合対策課
Sports for All 「吉祥寺×ラグビー」	ラグビーワールドカップ 2019 日本大会を目前に控え、吉祥寺駅周辺にてラグビーを体験するイベントが開催されました。本学ラグビー部が運営に協力し、吹奏楽団と中学校ダンス部がパフォーマンスを披露しました 実施日：6月2日	武蔵野市 武蔵野市教育委員会 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた武蔵野市実行委員会
「みかづき子ども食堂@成蹊大学」	研究ブランディング事業の一環として、本学国際交流会館にて「みかづき子ども食堂@成蹊大学」が実施されました。 実施日：6月19日	武蔵野市
土曜学校「サイエンスクラブ」	武蔵野市教育委員会主催の土曜学校「サイエンスクラブ」の一環として化石採取が行われ、本学の宮下敦教授（理工学部）が講師として参加しました。 開催日：6月29日（千葉県印西町にて）	武蔵野市教育委員会
東京オリパラプロジェクトルーマニア交流事業	6月に実施した学生スタッフ説明会・懇親会で、稲葉佳奈子准教授（文学部）より活動内容等について説明があり、2019年度の活動がスタートしました。	市民部交流事業課
土曜学校「成蹊大学ロボット教室」	武蔵野市在住・在学の小学生を対象に、大学の研究室でロボット技術に触れ、大学生と一緒にロボット製作を体験できる「成蹊大学ロボット教室」が開催されました。 ① 6月29日「ロボットのお話を聞いてロボット博士になろう！」受講者 18名 ② 7月6日「ロボットを作ろう」 受講者 18名 ③ 7月13日「ロボットで遊ぼう」 受講者 18名 会場：本学理工学部 講師：理工学部 小方博之教授、安田晶子助教 研究室紹介：理工学部 岡本秀輔教授、青柳里果教授	教育部生涯学習スポーツ課

事業名	内容	提携先
テオドラ・ゲオルギュー ソプラノリサイタル	東京 2020 オリンピック・パラリンピックプロジェクト ルーマニア交流事業の一環として、ソプラノ歌手テオドラ・ゲオルギューさんの無料リサイタルが本学にて開催され、350名以上の来場者を迎えて盛況のうちに終わりました。 開催日：7月20日	市民部交流事業課 (公財) 武蔵野文化事業団
芸術文化行政コース開設記念シンポジウム「共生社会のアート：中央線沿線のまちとアール・ブリュット」	2020年度の芸術文化行政コース開設を記念する文学部スペシャル・レクチャーズ「共生社会のアート：中央線沿線のまちとアール・ブリュット」が開催されました。 第1部では、学生ボランティア本部 Uni. の学生が企画展「武蔵野アール・ブリュット2019」をふり返るプレゼンを行い、文学部の伊藤昌亮教授が2018年度「コミュニティ演習」受講者が制作した記録映像を上映し、今日の社会においてアール・ブリュットが果たす役割を解説しました。 第2部では、文学部の川村陶子教授の司会のもと、中野・立川・武蔵野の3か所のアール・ブリュットについてトークセッションが行われました。 開催日：7月27日	武蔵野市 (公財) 武蔵野文化事業団
夏休み親子講座「親子 de サイエンス」 (小学校高学年向け講座)	武蔵野市在住または在学の小学4年生から6年生の児童を対象に、親子で参加できる体験型実験講座「親子 de サイエンス」が開催されました。 テーマ：「びっくり化学実験！君も博士の仲間入り プラスチック電池をつくろう・信号機反応を楽しもう」 実施日：8月17日 会場：本学理工学部 講師：理工学部 里川重夫教授、戸谷希一郎教授 参加者：親子70組	武蔵野市教育委員会 教育部生涯学習スポーツ課
「日本武蔵野センター」研修生との交流プロジェクト	ルーマニア・ブラショフ市にある「日本武蔵野センター」の研修生が来日し、様々なアクティビティを通して本学学生と交流を深めました。 実施日：8月21日～23日	市民部交流事業課
ラグビーワールドカップ2019 日本大会	本学6号館にて、ラグビーワールドカップ2019の生中継を見ながら応援するイベントが	総合政策部企画調整課

事業名	内容	提携先
ライブビューイング	開催され、ラグビー部や学生ボランティアが協力しました。 実施日：9月20日（日本×ロシア）、10月13日（日本×スコットランド）、11月2日（決勝戦）	武蔵野市教育委員会 （公財）武蔵野生涯学習振興事業団 武蔵野市ラグビーフットボール協会 NPO 法人武蔵野スポーツクラブ
「地球温暖化とわたしたちの未来」	武蔵野市在住および成蹊小学校の5・6年生を対象とした、地球温暖化について学び体験して考えるイベントを開催しました。 開催日：9月21日	武蔵野市教育委員会 NPO 法人気象キャスターネットワーク
ルーマニア野外映像祭	武蔵野市主催のルーマニア野外映像祭が境南ふれあい広場公園で開催され、本学のルーマニア交流事業がブースを出店しました。 開催日：9月28日	武蔵野市
Sports for All 水球	オリンピック・パラリンピックイベントとして、「Sports for All 水球」が武蔵野温水プールで開催され、本学の体育会水泳部が協力しました。当日は水球日本代表チームの選手が来場し、デモンストレーションや参加者とのアクアゲーム（簡易版水球）を披露し、盛況のうちに終了しました。 実施日：10月14日 参加者123名（アクアゲーム）	武蔵野市 武蔵野市教育委員会 （公財）武蔵野生涯学習振興事業団 （公財）日本水泳連盟水球委員会
「デートDV 出前講座」	文学部の澁谷智子准教授が担当する講義「社会福祉概論」にて、「デートDV 出前講座」が開催されました。 実施日：10月29日	市民部市民活動推進課
むさしのサイエンスフェスタ	身近な科学実験を通じて子どもたちの理科への関心や意欲を向上させることを目的とした「むさしのサイエンスフェスタ」に、理工学部の甲斐宗徳教授および本学ボランティア本部 Uni. が参加しました。 実施日：11月3日	教育部生涯学習スポーツ課 武蔵野市教育委員会

事業名	内容	提携先
	来場者数：1,623人（入場者数 1,378人、出展者数 245人）	
むさしの環境フェスタ	市民・事業者・行政の協力のもと、子どもから大人まで楽しみながら広く環境について理解を深めることを目的とした本イベントに、本学サステナビリティ教育研究センターが出展しました。 実施日：11月10日	環境部環境政策課
ケアリンピック武蔵野 2019	介護・看護に従事する方々が発表・研鑽するイベントで、渡邊大輔准教授（文学部）が審査委員として参加しました。 実施日：11月23日	健康福祉部高齢者支援課
研究ブランディング事業シンポジウム 「地域共生社会の実現に向けて—『元 気人口』をどうやって増やすか」	様々な観点から地域共生社会の実現を考える公開シンポジウムを本学にて開催しました。 開催日：12月7日	武蔵野市
廃材アートイベント「アップサイクル コンテスト ガーベージ・テクノ」	武蔵野クリーンセンターで開催される廃材を使った打楽器作製イベント「アップサイクルコンテスト ガーベージ・テクノ」について、使用する蘇材の収集場所として本学が協力しました。 収集期間：12月20日～1月10日	環境部クリーンセンター 株式会社ネクストローカル
ルーマニア・ブラショフ市の文化交流 市民団との交流	本学ルーマニア交流事業の学生スタッフが、来日したルーマニア・ブラショフ市の文化交流市民団の希望を活かした交流プログラムを企画し、親睦を深めました。 実施日：1月28日	市民部交流事業課

## 2. 近隣地域の諸団体との連携事業

事業名	内容	提携先
吉祥寺プロジェクト	『武蔵野市の福祉作業施設における作業改善』 障がい者による菓子の箱詰め作業を効率化し正確性を向上させる道具を、理工学部の篠田心治教授の指導のもと学生が考案しました。	武蔵野福祉作業所
	<b>(※)「吉祥寺プロジェクト」は本学理工学部システムデザイン学科と武蔵野市、地域コミュニティによる、吉祥寺を舞台にした共同研究プロジェクト型授業です。地域が抱える問題について、理工学部ならではの工学的手法に基づき、学生自らのフィールドワークによりデータを収集、解析し、解決策を提案します。</b>	
プロジェクト型授業	『アトレ吉祥寺プロジェクト』 経済学部の小田宏信教授の指導のもと、学生がブルーベリーの収穫から商品企画・調理・加工を行い、商品（菓子）を吉祥寺駅フェスタで販売することで地域活性化策について検討・体験しました。	株式会社アトレ吉祥寺店 株式会社ネクストローカル
	<b>(※)「プロジェクト型授業」は提携する企業や地域・行政から協力を要請された課題に対して、学生が調査・分析・企画立案などを行う実践型の授業です。</b>	
文学部メディア・リテラシー演習	文学部開講科目「メディア・リテラシー演習」では見城武秀教授の指導のもと、株式会社「エフエムむさしの」の協力を得て番組を制作し、番組はむさしのFMで放送されました。 テーマ：『ユニバーサルデザイン』 番組①「知っていますか？ベジタリアン」（録音） 番組②「障害のある人と仕事」（録音） 番組③「地域の子育てコミュニティが作る支援の輪」（録音） 番組④「みんなで考えよう お父さんの子育て」（生放送インタビュー） 放送日：1月10日	NPO 法人むさしのみたか市民テレビ局 株式会社「エフエムむさしの」

	<p>(※)「メディア・リテラシー演習」は武蔵野・三鷹における地域情報発信団体(NPO法人「むさしのみたか市民テレビ局」、株式会社「エフエムむさしの」)との協力で行う文学部現代社会学科の実践型科目です。</p> <p>「映像作品」、「ラジオ番組」を制作し、完成した作品を地元CATV局、インターネット、地元コミュニティFM局を通じて実際に地域へと発信していきます。</p>	
Musashino Culture Study	<p>文学部開講科目「Musashino Culture Study」では、セバスチャンジョーンズ・マーク講師の指導のもと、小説やアニメーション、映画や観光案内など様々な媒体を通して武蔵野の文化を学びました。</p>	
武蔵野地域研究	<p>高田昭彦名誉教授の指導のもと、武蔵野市役所や市民団体の方々から地域の問題への取り組みの現状について講義を受け、実際にその活動に参加することで生きた知識を身につけることを目的とした講義が実施されました。</p>	<p>作ろう！みんなの地元 Warshoi パートナースHIP みかづき子ども食堂 むさしの市民エネルギー 子育てひろば・みずきっこ 本宿地区盆踊り実行委員会 緑ボランティア団体 生きものばんざいクラブ シェアキッチン MIDOLINO</p>
「わんぱく相撲武蔵野場所」	<p>武蔵野青年会議所主催のわんぱく相撲武蔵野場所が武蔵野総合体育館で開催され、本学職員と学生がボランティアとして協力しました。</p> <p>開催日：5月11日</p>	武蔵野青年会議所
吉祥寺公園通り緑化計画	<p>吉祥寺公園通りに設置されたフラワーポットの植え替え作業に、学生ボランティアや職員が参加しました。</p> <p>実施日：6月7日、11月7日</p>	吉祥寺公園通り商店会
アトレ吉祥寺店の売上解析プロジェクト	<p>井上智夫教授(経済学部)のゼミでは、小川隆申教授(理工学部)との協働のもと、3者間協定によって提供されたアトレ吉祥寺店の売上データを解析し、売り上げを伸ばすためのアイデアを提案し、研究成果を報告しました。</p>	<p>株式会社アトレ 株式会社ネクストローカル</p>

	発表日：6月12日（中間発表）、1月16日（最終報告）（いずれもアトレ吉祥寺店にて）	
成蹊×秩父錦「日本酒とアテスウェイスweetsの父の日ギフト」	本学の井出多加子教授（経済学部）のゼミナールでは、「秩父錦」酒造と共同で日本酒を使ったスイーツを開発し、コピス吉祥寺の「Greening Marche」にて「日本酒とアテスウェイスweetsの父の日ギフト」として販売しました。 販売日：6月15日、16日	三菱商事都市開発株式会社
第12回、第13回 TAMACOM	本学10号館を会場として第12回、第13回 TAMACOM が行われました。このイベントは三鷹IT事業者協会・武蔵野ICT研究会の主催、成蹊大学の共催として開催され、各回ともに参加者100名を超える盛況な会となりました。 第12回では本学からESDセンター所長の池上敦子教授が、第13回では職員3名がプレゼン発表を行いました。いずれの回も日本人学生・留学生がボランティアとして、ESD副所長の小田宏信教授が応援団として参加しました。 実施日：7月4日（第12回）、12月4日（第13回）	三鷹IT事業者協会 武蔵野ICT研究会
吉祥寺ふれあい夏祭り	「吉祥寺ふれあい夏祭り」に学生ボランティア本部Uni. が模擬店を出店したほか、音楽団体が演奏を披露しました。また、イベント運営・警備補助に学生、職員が協力しました。 参加団体：学生ボランティア本部Uni.、コンパルサウンズジャズオーケストラ 実施日：7月25日、26日	吉祥寺公園通り商店会 吉祥寺大正通り商店会
夏休みジュニア水球	武蔵野生涯学習振興事業団主催の特別プログラム「夏休みジュニア水球」で、本学体育会水泳部の学生が子供たちに水球を教えました。 実施日：7月30日～8月1日	（公財）武蔵野生涯学習振興事業団
吉祥寺秋祭り	職員と学生ボランティアが「吉祥寺秋祭り」に参加し、成蹊大学正門前の休憩所で参加者に応対を行いました。 実施日：9月15日	五日市街道親交会
第19回むさしのあったかまつり	武蔵野市在住・在勤の障がい者が主役となって楽しみ、市民の方々の障がいに関する理解を深める機会として開催されるイベントに、本学学生ボランティア本部Uni. が参加しました。 開催日：10月19日	社会福祉法人武蔵野 武蔵野市 武蔵野市民社会福祉協議会
秩父×吉祥寺 日本酒セミナー	本学の井出多加子教授（経済学部）のゼミナールでは、蔵元「秩父錦」の杜氏を招き、	株式会社アトレ

	アトレ吉祥寺にて日本酒セミナーを開催しました。 開催日：10月20日	
芸術文化行政コース開設記念シンポジウム「舞踏の生まれるところ―鷹赤児と大駱駝艦 武蔵野文化―」	2020年度の芸術文化行政コース開設を記念する文学部スペシャル・レクチャーズの一環として、鷹赤児氏主宰の舞踏集団「大駱駝艦」を迎え、舞踏とは何か、創作の核に関わる思想、吉祥寺のアトリエ「壺中天」での日常等の紹介と、スペシャルパフォーマンスの上演が本学にて開催されました。 開催日：10月27日	舞踏集団「大駱駝艦」
吉祥寺ハロウィンフェスタ 2019	吉祥寺駅近隣で開催される母と子のためのハロウィンイベントに、本学学生ボランティア本部 Uni. が参加しました。 開催日：10月29日、30日	NPO法人プレシャスネット 武蔵野市 吉祥寺活性化協議会
2019 武蔵野シティウォーキング	東京武蔵野シティフットボールクラブが主催するイベントに、本学がスタンプラリーのポイント場所を提供し、ピーチ君グッズを配付しました。 実施日：11月10日	東京武蔵野シティフットボールクラブ
むさしの国際交流まつり	外国人市民と共生する文化、豊かなまちづくりを目指して開催される「むさしの国際交流まつり」に、学生ボランティア本部 Uni. が参加しました。 実施日：11月17日	MIA（公益財団法人武蔵野市国際協会）
MIA 市民講座 国際理解プログラム「ルーマニア民族楽器のお話&ワークショップ」	民族楽器パンフルートを紹介し、ルーマニアについての理解を深める講座に本学のルーマニア交流事業が参加しました。 実施日：12月7日	MIA（公益財団法人武蔵野市国際協会） 武蔵野市市民部交流事業課
小中学生のための「雲の教室」～雲から読みとく空の不思議 きれいな雲図鑑を作ってみよう～	三鷹ネットワーク大学推進機構との共催で実施した小中学生対象の講座に、理工学部の宮下敦教授が講師として参加しました。 実施日：12月22日（三鷹ネットワーク大学にて）	NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構
「未来をつくる～SDGs から見える社会～」	三鷹市立第四小学校6年生の総合的な学習の時間で実施されたポスターセッションに、理工学部の藤原均教授がコメンテーターとして参加しました。 実施日：1月18日	連雀学園三鷹市立第四小学校

「オーロラと宇宙の天気 ～宇宙と地球の境目で起こる特異な現象の秘密に迫る～」	宇宙と地球の境目で起こる特異な現象について分かりやすく解説する本学企画の講座に、理工学部の藤原均教授が講師として参加しました。 実施日：2月16日（三鷹ネットワーク大学にて）	NPO法人三鷹ネットワーク 大学推進機構
フェアトレードむさしのフォーラム 2020	武蔵野市の都内初フェアトレードタウン認定を目指すフェアトレードむさしのと本学サステナビリティ教育センターが、講演・パネルディスカッション・交流会等を行うフォーラムを開催しました。 開催日：2月16日	NPO法人フェアトレードむ さしの
こども学習支援大学サポーター	外国につながる子どもたちの教科学習サポートに、本学の学生ボランティアが参加しています。	MIA（公益財団法人武蔵野 市国際協会）
東京武蔵野シティフットボールクラブ (FC) ホームゲーム応援ツアー	「成蹊ボランティアまつり 2016」実行委員会有志により、武蔵野市をホームタウンとする日本フットボールリーグ(JFL)加盟チームの東京武蔵野シティフットボールクラブ(FC)の応援プロジェクトを発足させ、ホームゲーム応援ツアーを実施しています。	NPO法人武蔵野スポーツク ラブ

### 3. 武蔵野市並びに近隣地域の委員会、審議会等への参加

事業名	内容	提携先
武蔵野市第6期長期計画策定委員会	文学部の渡邊大輔准教授が副委員長として参加しています。	武蔵野市総合政策部 企画調整課
武蔵野市個人情報保護審議会	個人情報を保護しその公正な運用を図るため、市長の諮問に応じ審議を行う審議会に法学部の浅羽隆史教授が委員として参加しています。	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市固定資産評価審査委員会	地方税法に基づき、固定資産課税台帳に登録された価格に対する納税者の不服を、公正・中立な立場で審査決定するための委員会に経済学部の井出多加子教授が委員として参加しています。	武蔵野市固定資産評価審査委員会事務局 (市民部市民活動推進課内)
武蔵野市市民活動推進委員会	「市民活動促進基本計画改定計画」の進捗管理や市の市民活動促進について協議するために設置された委員会に法学部の光田剛教授が委員として参加しています。	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市情報公開委員会	情報公開の推進に関する事項について審議する委員会に渡邊一衛名誉教授が委員長として参加しています。	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市第10期・第11期環境市民会議	市の環境の保全に関する基本的事項を調査・審議するための常設の会議に理工学部の三浦正志教授・小川隆申教授が参加しています。	武蔵野市環境部 環境政策課
武蔵野市廃棄物に関する市民会議	武蔵野市における資源再利用、廃棄物発生抑制・減量などを協議する会議に、経済学部の田口誠教授が委員として参加しています。	武蔵野市環境部 ごみ総合対策課
武蔵野市環境浄化審議会	市内の良好な風俗環境等を確保するため、学識経験者等により環境浄化に関する事項について調査・審議する会に、経済学部の小田宏信教授が委員として参加しています。	武蔵野市防災安全部 安全対策課
武蔵野市健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議	武蔵野市健康福祉総合計画事業の執行状況等に関する意見交換のための会議に文学部の渡邊大輔准教授が委員として参加しています。	武蔵野市健康福祉部 地域支援課
武蔵野市地域包括ケア推進協議会	地域包括支援センターおよび地域密着型サービスの適切な運営を図り、生活支援体制の整備・地域包括ケア推進について審議する協議会に、文学部の渡邊大輔准教授が委員として参加しています。	武蔵野市健康福祉部 高齢者支援課
武蔵野市シニア支え合いポイント制度	65歳以上の市民を対象とした、協力施設・団体が定めた活動への参加でポイントを獲	武蔵野市健康福祉部

事業名	内容	提携先
推進協議会	得し寄付やギフト券等に還元することができる制度を推進する協議会に文学部の渡邊大輔准教授が委員として参加しています。	地域支援課
第5期武蔵野市子どもプラン推進地域協議会	子どもの保護者その他子ども子育て支援に係る当事者の意見聴取の場である協議会に文学部の見城武秀教授が委員として参加しています。	武蔵野市子ども家庭部 子ども政策課
武蔵野市特定非営利活動法人補助金審査会	武蔵野市に事務所を置く NPO 法人に対する補助金交付をサポートする審査会に文学部の川村陶子教授が委員として参加しています。	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市教育委員会	渡邊一衛名誉教授が委員として参加しています。	武蔵野市教育委員会
武蔵野市社会教育委員会	法学部の光田剛教授が社会教育委員として参加しています。	武蔵野市教育委員会
武蔵野市行政不服審査会	法学部の原昌登教授が委員として参加しています。 委員任期：2018年4月1日～2020年3月31日	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市テンミリオンハウス事業採択・評価委員会	地域の人材・建物等の社会資源を活用し、地域の実情に応じた福祉活動を実施する「テンミリオンハウス事業」の採択・評価委員会に、文学部の澁谷智子准教授が委員として参加しています。	武蔵野市健康福祉部 高齢者支援課
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた武蔵野市実行委員会	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会およびラグビーワールドカップ2019に向けた様々な取り組みを市民と共に推進し、将来に活かすために設置された実行委員会に副委員長として本学の北川浩学長が、各種分科会委員として境広志教授（法学部）・光田剛教授（法学部）・竹内敬子教授（文学部）が参加しています。	武蔵野市統合政策部 企画調整課
吉祥寺グランドデザイン改定委員会	策定から10年経過した「吉祥寺グランドデザイン」の改定を検討する委員会に、経済学部の井出多加子教授が幹事会委員として参加しています。	武蔵野市都市整備部 吉祥寺まちづくり事務所
武蔵野アール・ブリュット2019実行委員会	既成の表現法にとらわれず、独自の方法と発想で市民協働によって作り上げるアート展「武蔵野アート・ブリュット」の実行委員会に、文学部の川村陶子教授が委員として参加しています。	武蔵野市市民部市民活動推進課
（公財）武蔵野文化事業財団定時評議員会	武蔵野市民の文化・福祉の向上を図り、地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として設立された武蔵野文化事業財団の定時評議員会に、文学部の川村陶子教授が評議員として参加しています。	（公財）武蔵野文化事業財団

事業名	内容	提携先
桜堤地区における福祉サービス再編検討委員会	武蔵野市の桜堤地区における福祉サービスの再編について検討する委員会に、文学部の渡邊大輔准教授が委員として参加しています。	武蔵野市健康福祉部障害者福祉課
小金井市市民参加推進会議	文学部の渡邊大輔准教授が副委員長として参加しています。	小金井市企画財政部 企画政策課
三鷹市個人情報保護審査会	実施機関が行った個人情報の処理に関する苦情や、個人情報に係る決定に対する請求者からの不服申立てについて、公平な立場で審査する救済機関として設置された審査会に法科大学院の新村とわ教授が委員として参加しています。	三鷹市総務部 相談・情報課
三鷹市情報公開審査会	実施機関が行った非公開や一部公開決定等に対する請求者から不服の申立てについて、公平な立場で審査する救済機関として設置された審議会に法科大学院の新村とわ教授が委員として参加しています。	三鷹市総務部 相談・情報課
ふじみ衛生組合情報公開審査会	三鷹市・調布市で組織する、ごみに関する共同処理事務を担うふじみ衛生組合に設置された審査会に、法科大学院の新村とわ教授が委員として参加しています。	一部事務組合ふじみ衛生組合
株式会社ジェイコム武蔵野三鷹放送番組審議会	文学部の見城武秀教授が委員として参加しています。 委員任期：2019年4月1日～2020年3月31日	株式会社ジェイコム武蔵野三鷹
NPO 法人むさしのみたか市民テレビ局番組審議会	文学部の見城武秀教授が委員として参加しています。 委員任期：2019年4月1日～2020年3月31日	NPO 法人むさしのみたか市民テレビ局
武蔵野市スポーツ推進委員	文学部および経済学部の学生（各1名）が委員として参加しています。 委員任期：2018年4月1日～2020年3月31日	武蔵野市教育部 生涯学習スポーツ課